

事務局指定の書式で作成する



書式集

事務局指定の書式と記入見本です。


申請の際に添付が必要な場合は、こちらの書式をご利用ください。
住まいの復興給付金事務局のホームページから、同じ書式をダウンロードすることもできます。



中古住宅を購入された方が提出する書類です。

下記の記入見本を参考に、販売事業者に作成してもらってください。

作成にあたっては、住まいの復興給付金事務局のホームページから書式をダウンロードするか、書式から切り取りご使用ください。

住まいの復興給付金制度	記入見本	販売事業者記入書式 ※申請者は記入できません。
中古住宅販売証明書		
以下について、記載された内容に間違いがないことを証明します。		
記入日	令和 元 年 5 月 7 日	
販売事業者名	株式会社 中古ハウジング	
代表者名	山田 古太郎	
所在地	岩手県甲市乙町3-3-3	
電話番号	0196 - 66 - 6666	
販売事業者の宅地建物取引業免許番号		
<input checked="" type="checkbox"/>	国土交通大臣	(13) 第 888888 号
<input type="checkbox"/>	() 知事	
買主	岩手 新太郎 様	
販売した住宅の所在地	〒 020 - 0000 岩手 都道 丙 市郡 丁町5-5-5	
引渡日	平成 令和 31 年 4 月 19 日 引渡し	
適用した消費税率	<input checked="" type="checkbox"/> 8% <input type="checkbox"/> 10%	
事務局使用欄(申請者は記入不要)		
令和3年6月版		

[中古住宅を販売した事業者の方へ]

下記を参考に書類の作成をお願いします。作成した書類は、申請者にお渡しください。
※国および地方公共団体（住宅供給公社を含む）が売主となる場合は記入は不要です。

- a 中古住宅を販売した宅建業者の情報（販売事業者名、代表者名、所在地、電話番号）を記入し、社印(事業者の会社印)を押印してください。
- b お持ちの宅地建物取引業免許の内容について記入してください。
- c 中古住宅の購入者情報（氏名、販売した住宅の所在地）を記入してください。
- d 物件を購入者に引き渡した日付を記入してください。
- e 販売した中古住宅に関して適用される消費税率にチェックをしてください。

死亡または行方不明の被災住宅の所有者に代わり、住宅の再取得等を行った場合に、提出いただく書類です。下記の記入見本を参考に作成してください。
作成にあたっては、住まいの復興給付金事務局のホームページから書式をダウンロードするか、書式から切り取りご使用ください。

住まいの復興給付金制度

建築・購入

被災住宅所有者との関係確認書

記入見本

記入日 令和 元年 5 月 7 日 a

(代表)申請者の情報

住所 〒 900 - 000X
宮城県〇〇市△△町 1 - 1 - 1

氏名 復興 順一 復
興 b

死亡または行方不明の被災住宅の所有者に代わり、住宅の再取得等を行ったので、給付申請します。ついては、第三者からの同様な申請等、異議があった場合、一切の責任を負い、それらに関わる手続きを行います。

<被災住宅の所有者の情報>

① 氏名	フリガナ フッコウ ススム	
	氏 復興 名 進	
② 被災時の被災住宅の住所	〒 900 - 000X 宮城県〇〇市△△町 5 - 5 - 5	
③ 生年月日	明治(大正) 昭和 (平成) 20 年 8 月 1 日	

<被災住宅の所有者に代わる者の情報>

- 被災時に被災住宅に居住していた者であること
- ⑤に居住する者であること

④ 氏名 <small>※(代表)申請者氏名と同じ場合も記入</small>	フリガナ フッコウ ジュンイチ	
	氏 復興 名 順一	
⑤ 再取得住宅の住所 <small>※(代表)申請者住所と同じ場合も記入</small>	〒 900 - 000X 宮城県〇〇市△△町 1 - 1 - 1	
⑥ ①との続柄	長男	
⑦ 生年月日	明治(大正) 昭和 (平成) 50 年 4 月 10 日	

※個人情報 は、本事業の目的の範囲内でのみ利用することとします。
第三者から異議、申し立てがあった場合、本確認書及び添付された書類を開示することがあります。

事務局使用欄(申請者は記入不要)

令和3年6月版

- a この書類を作成した日付を記入してください。
- b (代表)申請者の郵便番号、住所、氏名を本人が、記名・押印してください。
- c 被災時点の被災住宅の所有者(死亡または行方不明の方)の氏名とフリガナ、被災住宅の住所、生年月日を記入してください。
- d 被災住宅の所有者に代わる者の氏名、フリガナを記入してください。
※親孝行住宅再建支援の場合は、申請者の父母・祖父母等、直系尊属の氏名を記入してください。
- e d が新たに居住する再取得住宅の住所を記入してください。
- f 被災住宅の所有者と戸籍全部事項証明書等(P38参照)で確認できる続柄(c と d に記入した方の続柄)について記入してください。
- g d の生年月日を記入してください。

被災住宅の所有者である父母・祖父母等が居住するための住宅の建築・購入を支援した場合に提出いただく書類です。下記の記入見本を参考に作成してください。
作成にあたっては、住まいの復興給付金事務局のホームページから書式をダウンロードするか、書式から切り取りご使用ください。

住まいの復興給付金制度

親孝行住宅再建支援申出書

記入見本

記入日 令和 元 年 5 月 7 日 a

申出者本人の情報

住 所 〒 900 - 000X
宮城県〇〇市△△町 8 - 8 - 8 b

氏 名 復 興 順 一 

下記に記載する父母・祖父母等（被災住宅の所有者）が居住するための住宅の再建（建築・購入または補修）を支援したことを申し出ます。

<再建した住宅の居住者（被災住宅の所有者等）の情報>

①	氏 名	フリガナ フッコウ	氏 復 興 名 のぞみ
		〒 000 - 0000 千葉県〇〇市△△町 1 - 1 - 1 c	
②	再建した住宅の住所	千葉〇〇ビューマンション B棟503	
③	生年月日	明治 大正 昭和 平成 22 年 1 月 4 日	
④	申出者との続柄 ※直系尊属であること*	<input checked="" type="checkbox"/> 父 <input checked="" type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> その他 () d	
		*直系尊属とは、申出者の祖先など先の世代にあたる人たちのうち、父母、祖父母らの血筋が直接つながっていることをいいます。（配偶者の直系尊属や、養祖父母も含まれます。）	

※個人情報、本事業の目的の範囲内でのみ利用することとします。

第三者から異議、申し立てがあった場合、本確認書及び添付された書類を開示することがあります。

※申出者は、本制度または国土交通省の「すまい給付金」制度と重複して給付申請することはできません。

事務局使用欄（申請者は記入不要）

令和3年6月版

- a この書類を作成した日付を記入してください。
- b 申出者の郵便番号、住所、氏名を本人が記名・押印してください。
押印は、実印以外の認印、スタンプ式ネーム印でも可能です。電子印鑑は使用できません。
- c 被災住宅の所有者等で再取得住宅に居住する者の情報（氏名、フリガナ、住所、生年月日）を記入してください。
- d 申出者との続柄について、該当する項目にチェックをしてください。



書式は次ページから 

中古住宅販売証明書

以下について、記載された内容に間違いがないことを証明します。

記入日 令和 年 月 日

販売事業者名

印

代表者名

所在地

電話番号

販売事業者の宅地建物取引業免許番号

 国土交通大臣 () 第 号
 () 知事

買主

様

販売した住宅の
所在地

〒

都道府県

市郡区

引渡日

平成

令和

年

月

日

引渡し

適用した
消費税率

8%

10%

事務局使用欄(申請者は記入不要)

こちらの書式を切り取るか、
コピーしてご記入の上、
提出してください。



建築・購入

被災住宅所有者との関係確認書

記入日 令和 年 月 日

(代表)申請者の情報

住 所 〒 -

氏 名 印

死亡または行方不明の被災住宅の所有者に代わり、住宅の再取得等を行ったので、給付申請します。ついては、第三者からの同様な申請等、異議があった場合、一切の責任を負い、それらに関わる手続きを行います。

<被災住宅の所有者の情報>

①	氏 名	フリガナ	
		氏	名
②	被災時の被災住宅の住所	〒 -	
③	生年月日	(明治) (大正) (昭和) (平成)	年 月 日

<被災住宅の所有者に代わる者の情報>

- 被災時に被災住宅に居住していた者であること
- ⑤に居住する者であること

④	氏 名 ※(代表)申請者氏名と同じ場合も記入	フリガナ	
		氏	名
⑤	再取得住宅の住所 ※(代表)申請者住所と同じ場合も記入	〒 -	
⑥	①との続柄		
⑦	生年月日	(明治) (大正) (昭和) (平成)	年 月 日

※個人情報、本事業の目的の範囲内でのみ利用することとします。
第三者から異議、申し立てがあった場合、本確認書及び添付された書類を開示することがあります。

事務局使用欄(申請者は記入不要)

こちらの書式を切り取るか、
コピーしてご記入の上、
提出してください。



親孝行住宅再建支援申出書

記入日 令和 年 月 日

申出者本人の情報

住所 〒 -

氏名 印

下記に記載する父母・祖父母等(被災住宅の所有者)が居住するための住宅の再建(建築・購入または補修)を支援したことを申し出ます。

<再建した住宅の居住者(被災住宅の所有者等)の情報>

①	氏名	フリガナ	
		氏	名
②	再建した住宅の住所	〒 -	
③	生年月日	明治 大正 昭和 平成	年 月 日
④	申出者との続柄 ※直系尊属であること*	<input checked="" type="checkbox"/> 父 <input checked="" type="checkbox"/> 母 <input checked="" type="checkbox"/> 祖父 <input checked="" type="checkbox"/> 祖母 <input checked="" type="checkbox"/> その他()	 *直系尊属とは、申出者の祖先など先の世代にあたる人たちのうち、父母、祖父母らの血筋が直接つながっていることをいいます。(配偶者の直系尊属や、養祖父母も含まれます。)

※個人情報、本事業の目的の範囲内でのみ利用することとします。

第三者から異議、申し立てがあった場合、本確認書及び添付された書類を開示することがあります。

※申出者は、本制度または国土交通省の「すまい給付金」制度と重複して給付申請することはできません。

事務局使用欄(申請者は記入不要)

こちらの書式を切り取るか、
コピーしてご記入の上、
提出してください。



住まいの復興給付金事務局コールセンター

下記の専用ダイヤルからご相談ください。

フリーダイヤル:0120-250-460(無料)

[受付時間] 9:00～17:00 (土・日・祝日除く)

- 一部のIP電話などフリーダイヤルが繋がらない場合: 022-745-0420(有料)
- お電話の際は、かけ間違いのないようご注意ください。
- コールセンターでは、以下のようなお問い合わせを受け付けています。
 - ・住まいの復興給付金の制度(対象者、対象住宅、給付金額等)
 - ・給付申請に係る一般(申請書の入手方法、記入の仕方、添付書類等)
 - ・給付申請方法(提出期限等)

住まいの復興給付金事務局ホームページ

- ホームページでは、以下のような内容を確認できます。
 - ・住まいの復興給付金の制度(対象者、対象住宅、給付金額等)
 - ・給付申請に係る一般(申請書の入手方法、記入の仕方、添付書類等)
 - ・給付申請方法(提出期限等)

また、申請に必要な申請書、申請書の記入の仕方、申請の手引き、リーフレット等、各種書類をダウンロードできます。

<https://fukko-kyufu.jp>